

参加無料

第2回 東海三県小児在宅医療研究会

障がい児者の在宅生活を考える ～東海三県の取り組み～

プログラム

10:30～10:40 開会の挨拶

小児在宅医療体制整備に関する各県の取組

【座長】夏目 淳 名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座 教授

- 加藤 孝公 愛知県 健康福祉部 障害福祉課 障害者施設整備室 室長補佐
- 山田 育康 岐阜県 健康福祉部 地域医療推進課 障がい児者医療推進室 課長補佐
- 溝口 克志 三重県 医療対策局 地域医療推進課 地域医療班 課長補佐兼班長

2016

2.14 日

10:30～17:00

(開場 10:00)

桑名市民会館
大ホール

シンポジウム1
10:40～11:40

在宅専門クリニックが行うキッズケア ～地域包括ケアシステムの中で～

基調講演
12:50～14:20

紅谷 浩之 オレンジホームケアクリニック 代表

【座長】岩本 彰太郎 三重大学医学部附属病院 小児トータルケアセンター センター長

地域密着型在宅支援

【座長】西村 悟子 岐阜大学 大学院医学系研究科 障がい児者医療学寄附講座 准教授

- 小児在宅医療の現在の問題点と今後の可能性 — 実際やってみたらこうなった
邊見 勇人 こども在宅クリニックもじや 院長
- 重症心身障がい在宅支援センター『みらい』の取組み
神谷知恵美 重症心身障がい在宅支援センター「みらい」 センター長 (兼岐阜県看護協会参事)
- 桑名地域小児在宅医療検討会『e- ケアネットそういん』の紹介
中村 弘樹 障がい者総合相談支援センターそういん センター長

シンポジウム2
14:30～15:15

医療・福祉・教育の垣根を超えた子どもと家族の支援

【座長】三浦 清邦 豊田市こども発達センター センター長

- 訪問看護とデイサービスで『重心児でも家で安心して暮らしたい!』を叶える仕組み
太田 崇 レスパイトステーション安あん 作業療法士・児童発達支援管理責任者
- 高齢者との共生型デイサービスと医療・福祉連携によるレスパイト ～天使の居場所を求めて～
内田 清美 在宅支援グループみんなの手 看護師
- 特別支援学校北勢きらら学園での医療的ケアの取組
伊藤 千里 特別支援学校北勢きらら学園 常勤講師

シンポジウム3
15:15～16:00

16:55～17:00 閉会の挨拶

総合討論
16:10～16:55



参加申込用紙

申込締切：2016年2月5日

申込をしていない場合でも、当日の参加は可能です。
資料等準備の都合上、事前申込にご協力ください。

第2回 東海三県小児在宅医療研究会 障がい児者の在宅生活を考える ～東海三県の取り組み～

申込者所属 (施設名など)			
申込者 連絡先	〒 - 電話番号 () -		
	メールアドレス (今後のご案内を電子メールでお送りしたいと思いますので、ご了承いただける方はメールアドレスをご記入ください)		
出席者氏名 メールアドレス	ふりがな		役職・職種
	ご氏名		
	メールアドレス		
	ふりがな		役職・職種
	ご氏名		
	メールアドレス		
	ふりがな		役職・職種
	ご氏名		
	メールアドレス		
	ふりがな		役職・職種
	ご氏名		
	メールアドレス		

↑ FAX 059-231-5435

会場へのアクセス

会場：桑名市民会館 大ホール

住所：〒511-0068 三重県桑名市中央町3丁目20

電話：0594-22-8511

【公共交通機関ご利用の場合】

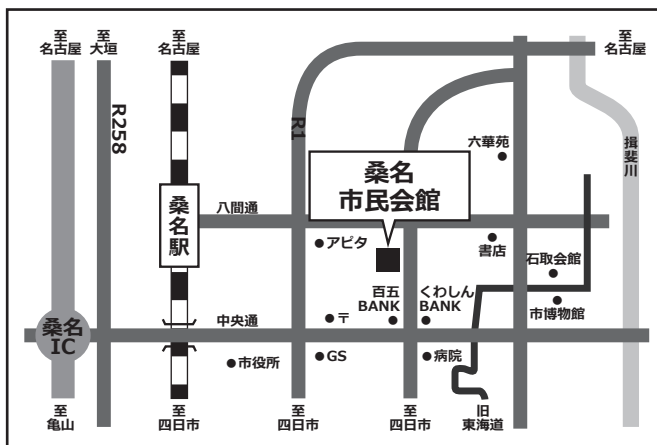
- 桑名駅 (近鉄名古屋線、関西本線、山岐鉄道北勢線) 下車、徒歩 10分

【お車でのご越しの場合】

※無料駐車場あり。

数に限りがございます。出来る限り公共交通機関にてお越しください。

- 東名阪自動車道「桑名IC」出口より約 10分



主催 愛知県、岐阜県、三重県、桑名市、
名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座、岐阜大学大学院医学系研究科障がい児者医療学寄附講座、
三重大学医学部附属病院小児トータルケアセンター

後援 愛知県医師会、愛知県小児科医会、愛知県歯科医師会、愛知県看護協会、岐阜県医師会、岐阜県小児科医会、岐阜県歯科医師会、岐阜県看護協会、
三重県医師会、三重県小児科医会、三重県歯科医師会、三重県薬剤師会、三重県看護協会、三重県病院協会、三重県作業療法士会、三重県理学療法士会、
三重県言語聴覚士会、三重県特別支援学校長会、三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会